

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

×



滋賀・琵琶湖の自然体験学習施設
BSCウォータースポーツセンター
BSC WATERSPORTS CENTRE

「びわ湖自然体験学習」から学ぶSDGs



produced by...

【滋賀・琵琶湖の自然体験学習施設】

B S C ウォータースポーツセンター

〒520-0516 滋賀県大津市南船路4-1

TEL 077-592-0127

FAX 077-592-1531

BSCは、2030年に向けて全世界で取組んでいる 「SDGs（持続可能な開発目標）」を推進しています。

SDGs（エスディーゼイズ）とは《Sustainable Development Goals》の略。
2015年9月の国連総会で採択された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』の中で示された2030年に向けた具体的行動指針です。
17のグローバル目標と169のターゲット（達成基準）から成り立っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「びわ湖自然体験学習」 × SDGs 重点テーマ



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を
実現しよう

③・⑤保健

性別、年齢を問わず楽しめるウォータースポーツを生涯スポーツとして、健康に過ごすことを目指します。

6 安全な水とトイレ
を世界中に



⑥水・衛生

近畿地方の1400万人が利用する琵琶湖の水質保全に、力をいれています。

【活動例】 ☆湖岸清掃：湖岸のごみを集め分析します。

☆外来魚釣り：外来魚駆除や生態系について考えます。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



⑦エネルギー

自然に優しいウォータースポーツの体験。人力で、琵琶湖にでます。

【活動例】 カヤック体験

(パドルを漕ぐ力だけで動くため、ガソリン等使わない)

13 気候変動に
具体的な対策を



⑬気候変動

琵琶湖の水温や水位、気候や気温など、ウォータースポーツを楽しむため影響する気象要素があります。



びわ湖自然体験学習 プラン例

スケジュール例

AM9:30 (PM14:30)	B S C 到着 開校式／更衣	
	クラスA	クラスB
AM10:00 (PM15:00)	カヤック 1人乗り	カヤック 2人乗り
AM10:45 (PM15:45)	カヤック 2人乗り	カヤック 1人乗り
AM11:30 (PM16:30)	閉校式／更衣	
PM12:00 (PM17:00)	BSC 出発	

開校式の際に、
 ①SDG s とは何か
 ②B S Cでの体験を通して、どのテーマについて学んでもらうか
 をご希望に応じてお話しさせていただきます。



※カヤック（1人乗り）：2名に1艇のカヤックを目安として、交代で練習します。

※カヤック（2人乗り）：2名で力を合わせて、琵琶湖の少し沖に出てみます。

※気象状況によっては艇数に変更がございます。

※クラス対抗カヤックレースを行うことも可能です。ご希望の方はお問合せくださいませ。



びわ湖でカヤック体験

BSCウォータースポーツセンター びわ湖自然体験学習

2020年度実績
67校
8,400人

新学期のオリエン合宿、遠足、校外学習、修学旅行にて
多くの学校様にご利用いただいております、年間8000人以上を受け入れております。

◆ 1学年300名など大人数の学
校様でも対応可能です。

◆ 駐車場は大型バス10台を同時
に停めることが可能です。

◆ 春夏だけでなく、3月～12月
までお楽しみいただけます。



周辺の宿泊・体験施設へのアクセス

BSCウォータースポーツセンターは滋賀県内の旅館、ホテルからもアクセスしやすい立地にあります。びわ湖バレイなど、人気体験施設にも近く、旅程に組み込みやすいことも、BSCの魅力の一つです。

大型バス

京都東ICから約35分
吹田JCTから約70分

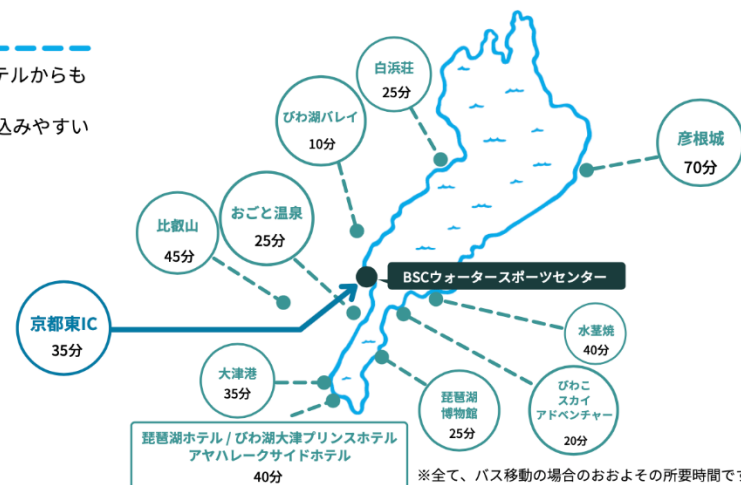
■ 駐車場：大型バス10台駐車可能

電車

JR京都駅→JR湖西線「蓬莱駅」：約35分

JR大阪駅→JR湖西線「蓬莱駅」：約65分

■ 最寄り蓬莱（ほうらい）駅から徒歩約7分



～最後に～

BSCウォータースポーツセンターでは

約45年以上の間、琵琶湖の自然のことを考えながら事業を進めてまいりました。

その思いを次世代につなぐため、SDGsのテーマに沿った体験プログラムを

今後とも行ってまいります。ご質問やご要望等ございましたら

山本（[TEL:070-1468-2471](tel:070-1468-2471) / メールアドレス：minoriy@bsc-int.co.jp）まで

お問い合わせくださいませ。